

平成 31 年 1 月 26 日 (土)

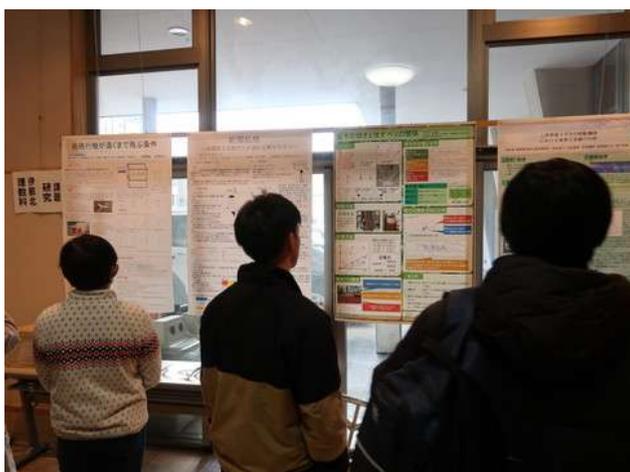
理数科 課題研究発表会

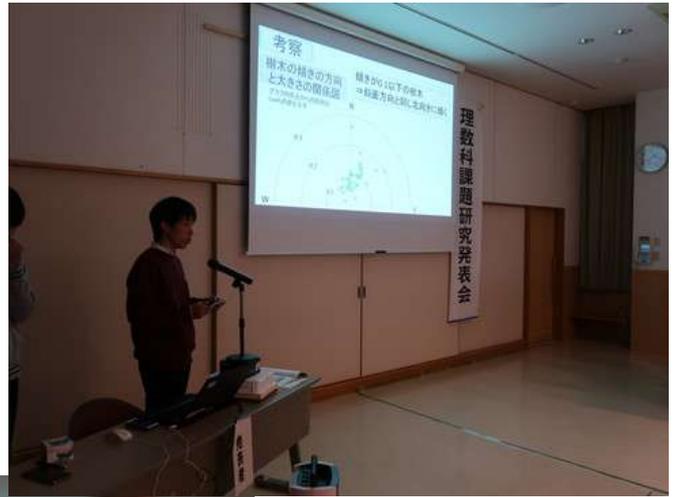
平成 31 年 1 月 26 日 (土) きたっせにおいて、理数科 2 年生が課題研究発表会を行いました。4 月から行ってきた研究の成果を保護者、地域の方々、理数科 1 年生に向けて発表をしました。小雪が舞う中、約 120 名の方々に来ていただきました。来賓として、県教育委員会事務局教学指導課主任指導主事の小口雄策先生と総合教育センター教科教育部専門主事の奥原靖彦先生にお越しいただきました。小口先生と奥原先生からは「何気なくやっている研究が学校で必要とされている探求につながっている」、「これからも身の周りの自然をテーマにし、高校生らしい発想で研究をしてほしい」、「研究内容をわかってもらおうと工夫されたプレゼンテーションがよかった」などのご講評をいただきました。今年度の発表を受け、1 年生がどのような研究や発表を行うのか楽しみです。課題研究に携わっていただいた先生方、企業の方々、大学教授の方々ありがとうございました。

下記の URL から伊那北高校 HP にある課題研究のポスターへアクセスできます。ぜひ、ご覧ください。

伊那北高校課題研究 概要とポスター

http://www.nagano-c.ed.jp/ina/B_educationalinfo/2018/kadaikenkyu/2018_kadaikenkyu_gaiyo.html





班	研究内容
物理 1 班	紙飛行機が遠くまで飛ぶ条件
物理 2 班	新聞紙橋 ～新聞紙 20 枚で人が渡れる橋を作ろう～
地学 1 班	樹木の傾きと地すべりの関係
生物班	上伊那産メダカの性転換体における産卵と系統の分析
化学 2 班	溶質の種類による膜透過性の違い
地学 2 班	グランドコンディションと砕屑粒子の関係
数学班	フィボナッチ数列 [自然界に存在するフィボナッチ数列]
化学 1 班	炭の種類と脱臭効果の科学的検証

